



2003
(平成15年)

11月

目次

●八郷ふれあいまつり	P2・3
●第3回やさとウォーキング大会	P4・5
●下水道整備予定区域のお知らせ	
●早めの排水設備工事にご協力を	P6
●第44回町民武道大会結果	P7
●八郷の農業後継者たち⑦	P8
●新刊図書のご案内	
●安心は国民年金加入から	P9
●学校あれこれ⑪	
●肥満を防ぐ生活習慣	P10
●八郷の歴史32	
明治の町村合併	
●わたしの手料理	
●わが家のアイドル	P11
●みんなの広場	
わたしも一言	
イラスト・習字コーナー	P12
やさと文芸	
やさとメモリー	
広報クイズ	P13
●まちの話題できごと	P14・15
●フラワーパークシクラメンまつり	P16



やさとウォーキング大会にて 10月11日

※詳細はP4・5に掲載

いまつりが開催されました



長保有紀歌謡ショー



青空コンサート（柿岡中吹奏楽部）



子供和太鼓演奏



和太鼓演奏

10月26日、八郷町総合運動公園を会場に、第14回八郷ふれあいまつりと、第7回子どもフェスティバルが、八郷町保健センターでは第17回健康まつりが同時開催されました。

八郷ふれあいまつりの主会場となった八郷町総合運動公園多目的広場では、各種団体の模擬店や展示コーナーが設けられました。メインステージでは、青空コンサート・子供和太鼓演奏、郷土芸能の披露や林あさ美歌謡ショー、長保有紀歌謡ショー、巡回バス・シャトルバスを利用された方に豪華賞品が当たる大抽選会が行われ多くの観客で終日賑わいました。

子どもフェスティバルは芝生広場で行われ、会場に訪れたたくさん子どもたちはステージショーや屋台・チャレンジコーナーで楽しい一日をすごしました。

なお、八郷ふれあいまつりの模様は公開録音され、11月8日にラジオーBS茨城放送で放送されました。



林あさ美歌謡ショー



第14回 八郷ふれあ

第7回子どもフェスティバル



郷土芸能披露 (八幡神社太々神楽)



郷土芸能披露 (真家みたまおどり)



郷土芸能披露 (片野排福ばやし)

づくり

第3回やさとウォーキング大会が10月11日に行われ、町内外から300人が参加しました。これは八郷町主催、町内郵便局協賛で開催されたもので、八郷町役場からサイクリング道路を通り、畜産試験場までを歩きました。たっぷりコースが10キロ、らくらくコースが8キロと、昨年に引き続きコースを2つに分けました。参加したみなさんは、すがすがしい秋空のもとさわやかな汗を流しました。

ゴールの畜産試験場では豚汁とおにぎりが参加者に配られました。



準備運動は入念に。体をやわらかくします。



国保運営協議会鈴木光夫会長がお祝いのあいさつ。



9時45分、開会式が始まりました。大会長の関野和夫町長があいさつ。



まだまだ余裕のVサイン。



途中でめずらしい植物を見つけたよ。



お友達と仲良く参加。



10時ジャストに一斉にスタート。こちらはたっぷりコースの一行。



すがすがしいね。二人とも足取りが軽やか。



おやつをほおばりながら。血糖値は大丈夫？



ちょっと疲れたから、パパにおんぶしてもらっちゃった。



畜産試験場に着きました。やったー。



犬もさっきまで歩いてたんですよ。もう少しでゴール！



ご夫婦で参加。「今年初めて参加しました」

ウォーキングで健康



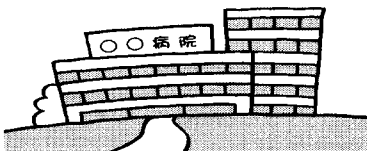
豚汁おいしいね。また来年参加したいね。広々とした芝生の上で満足、満足。



ヘルスメイトの皆さんが作った豚汁が参加者にふるまわれます。今年も好評。



ゴールの畜産試験場では血糖値を測定。だいぶ下がってますね。



医療費が増えている理由

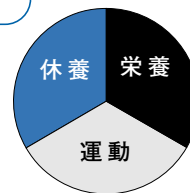
- 生活習慣病の増加により、受診期間が長くなった
- 人口の高齢化により、病気にかかりやすい人が増えた
- 医療技術の進歩により、高額な医療費がかかるようになったこと
- お医者さんのかかり方（重複受診など）に問題がある

知っておきたい
国保の
ポイント 4

医療費のムダづかいをなくすために

健康な生活を送る

医療費削減のためばかりでなく、明るく元気に生きるためにも、日頃から「健康づくり」に積極的に取り組むことが大切です。健康の3本柱「栄養」「運動」「休養」に気を配り、病気をよせつけないからだをつくりましょう。



上手に医者にかかる

- 1 転医・重複受診は控えよう
- 2 時間外受診はさけよう
- 3 かかりつけ医をもとう
- 4 薬をむやみに要求しない
- 5 定期的に健康診査を

そのポイント

医療機関を変えるたびに、検査や治療などをくり返すことになります。

割り増し料金がとられます。急病以外は時間外受診はさけよう。

病歴や体質などを把握しているので、治療効果も高くなります。

きちんと薬の説明を受け、その指示を守ることで治療効果もあがります。

早期発見・早期治療のためにも健康診査を毎年受けよう。

流行すれば医療費急増！

カゼ・インフルエンザにかからないためのポイント

ウィルスは近づけない＆近づかない

- ・人混みをなるべく避ける
- ・外から帰ったら、手洗いとうがいを習慣に
- ・鼻やのどの弱い人は、マスクで防御
- ・部屋は加湿器などで適度な湿気を

インフルエンザ予防の基本は流行前の予防接種

- ・接種は病院や診療所で
- ・ワクチンの効果が現れるまでに2週間ほどかかるので、早めの接種が重要
- ・周囲の人に移さないためにも予防接種を

こんなかかりつけ医を身近に

- ①患者の話をよく聞いてくれる。
- ②病状をわかりやすく説明してくれる。
- ③薬について十分説明してくれる。
- ④新しい医学の進歩についてよく勉強している。
- ⑤必要なときは、すぐに専門病院を紹介してくれる。
- ⑥普段から家族のからだのことを知っていて、日常生活指導に注意を払ってくれる。



かかりつけ薬局があると安心

かかりつけ薬局とは、どの医療機関で処方せんをもらっても、必ずそこで薬の調剤を受けると自分で決めた薬局のことです。かかりつけ薬局を決めておくと、たとえば、いくつかの医療機関を受診し、それぞれで薬を処方されている場合、同じような薬が重なって出ていないかなどを確認してもらえます。また市販の薬との飲み合わせなどの相談もできます。

医療費は年々増加しています。今のまま増え続けると、国保の制度そのものを維持することが困難になり、また保険料（料）の値上げにもつながります。重要なのは一人ひとりが健康管理に気を付け、医療費のムダ使いをなくすことです。

下水道事業 整備予定区域の お知らせ

●問い合わせ先
役場1階 下水道課 内線1164

●今回拡大認可区域

八郷町大字

柿岡・小幡・小倉・吉生・瓦
会・部原・野田・柴間・山崎・
宮ヶ崎・真家・東成井・片岡・
浦須・下林の一部

●今回拡大認可面積

195.3ha

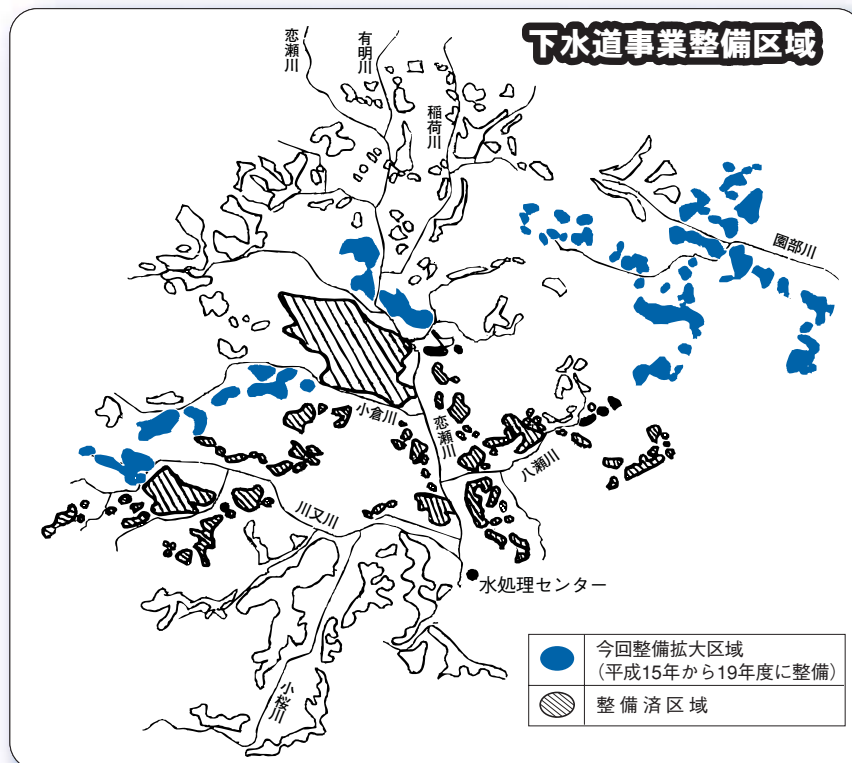
●整備予定期間

平成15年度から平成19年度
まで

※詳しい図面等は、下水道課で
縦覧しています。

八郷町では、平成15年10月に下水道法による整備区域拡大
の変更認可を受けて、下水道整備区域を広げました。

この区域で下水道が利用できるよう今後5年間かけて公共下
水道事業の整備を進めます。



早めの 排水設備工事に ご協力を！

●問い合わせ先
役場1階 下水道課 内線1164

下水道を利用するには

受益者負担金を納付していただいてから、排水設備工事を
行うことが必要となります。

また、下水道を利用されると毎月下水道使用料を支払って
いただくことになります。

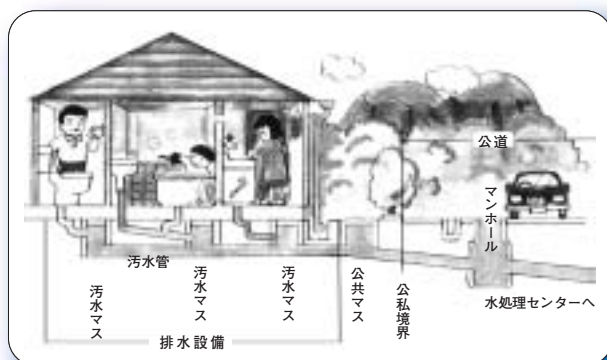
●受益者負担金

下水道事業費の一部を負担していただくもので、敷地内に
公共マスが設置されているみなさんに納付していただきます。
負担金は下水道を利用していなくても納付となりますが、土
地の状況によっては徴収猶予が認められます。

●排水設備工事

下水道を利用するための工事は、町が指定する「排水設備指定工事店」が行います。手続きは指定工事店に代行しても
らうこともできますので、直接指定工事店に申し込んでください。

平成14年10月から、柿岡・金指・片野・小幡・須釜・細谷・根
小屋・下林の一部で下水道が利用できるようになりました。下水
道の役割は生活環境の改善や、河川の水質保全です。下水道
が利用できる地域にお住まいの方は、早めに排水設備工事をし
ていただくよう、ご協力をお願いいたします。



第44回町民武道大会が開催されました

10月12日総合運動公園内の武道館・体育館・弓道場で、第44回町民武道大会が開催されました。大会は柔道・剣道・弓道の三種目で小学生から一般までが参加して熱戦が繰りひろげられました。結果は次のとおりです。

柔道

●団体

【中学男子の部】

○優勝 柿岡中

○準優勝 有明中A

○三位 園部中・有明中B

●個人

【中学男子二年の部】

○優勝 飯塚 勇太

○準優勝 白谷 健

○三位 安達 拓矢

○三位 竹松 弘樹

【中学男子二年の部】

○優勝 山崎 徹也

○準優勝 鈴木 俊輝

○三位 鈴木 崇也

○三位 植木 彰大

【中学女子の部】

○優勝 市塚 友香

○準優勝 泉 聖子

【小学低学年の部】

○優勝 井浪奈津紀

○準優勝 下山田 培

○三位 五十嵐天馬

○三位 内田 元宗

【小学高学年男子の部】

○優勝 萩原 克敏

○準優勝 関 拓馬

○三位 篠崎 佑太

○三位 井浪 涼

【小学高学年女子の部】

○優勝 飯塚 彩

○準優勝 滝 真純

○三位 来栖 麻美

○三位 浜田 紅音



剣道

●団体

【中学の部】

○優勝 柿岡中A

○準優勝 南中A

●個人

【中学男子一年の部】

○優勝 込山 豪

○準優勝 久保田誠司

○三位 底 正人

○三位 齊藤 巧

【中学男子二年の部】

○優勝 中島 涼

○準優勝 藤岡 浩平

○三位 蘭部 誠

○三位 駒形 直樹

【中学女子一年の部】

○優勝 花和 弘美

○準優勝 荻沼 春奈

○三位 中島 智香

○三位 大槻 美歩

【中学女子二年の部】

○優勝 久保田夏実

○準優勝 路川真由美

○三位 岡野 有紗

○三位 岡野 愛

【小学三年以下の部】

○優勝 鈴木 史織

○準優勝 渋谷 夏帆

○三位 額賀めぐみ
田中 翔太

【小学四年の部】

○優勝 久保田朋哉

○準優勝 齊藤友紀恵

○三位 渡辺 知久

○三位 加藤 綾

【小学五年の部】

○優勝 大関 直人

○準優勝 久保田湧也

○三位 高橋 浩介

○三位 底 祐樹

【小学六年の部】

○優勝 齊藤 啓輝

○準優勝 田中 絵梨

○三位 田中 篤彦

○三位 西丸 昂汰



弓道

●個人

【高校の部】

▽射詰

○優勝 三宅 恵

▽競射

○優勝 来栖 涼子

○準優勝 伴 隆之

○三位 遠田 尚弘

【一般の部】

▽射詰

○優勝 齊藤 護

▽競射

○優勝 永吉 努

○準優勝 足立 謙造

○三位 海野 宣子

●総合

○優勝 伴 隆広

【団体】

○優勝 石岡二高B

○準優勝 石岡商業高A

○三位 石岡商業高F

【金の】

○尾吹将大



八郷の農業後継者たち ⑦

片野 大瀬 建さん (22) 酪農経営

中学生で将来を決めました

「中学生の頃から家業を継ぐと考えるようになりました」

四人兄弟の末っ子で長男に生まれた建さんは、自分の将来を決めるとき、両親の営む家業を継ぐと心に決めました。そして茨城県立農業大学を卒業後、二十歳で家

業である酪農の経営に加わり、今年で三年目になります。経営は父の理喜さん、母のきぬさんと三人で行っています。

育てている牛は現在四十四頭で、全て乳牛。建さんは毎朝六時に起床し、搾乳をして牛に餌を食べさせます。その後は畑で牧草の作付けや刈り取りなどを行い、夕方に

は二回目の搾乳を行います。搾りたての牛乳約六百リットルは酪農協同組合に出荷します。

「仕事できつと思ったことはありません。たまに一人でやっているときは寂しいですけどね」

自分の考えを實踐中

建さんは家業をやる傍ら、臨時ヘルパーとして他の酪農家を手伝っています。多いときは月に十五日で、農家の都合に合わせて出向きます。

「ヘルパーの仕事は私にとつての研修の場になります。他の農家のやり方を見ることができ、自分の考えを實踐することもできるんです」と真剣な表情で話します。「自分の考えを實踐させていただくことで、これは良いことだと思えたり、逆に悪いことだと知ることが出来ます。まだまだ勉強中の身ですから」

そんな仕事に熱意を持った建さんはバレーボールやバスケットボールで体を動かすことが大好き。「仕事で決まった休みはありませんが、合間を見て体を動かすようにしています。牛を育てることは体力がいりますからね」と健康管理にも気を使っているようです。

牛は年に一回お産があり、一頭から二頭生みます。大瀬家では、お産のときは事故防止のために、

必ず立ち会いをしています。「子どもが出てくるときに引つ張ってあげるんです。子牛はかわいいですよ」と顔をほころばせます。

夢に向かっていきます

「ヘルパーなどで、大きな農家の仕事を手伝ったりしていると、その経営方法などにスケールの大きさを感じさせられます。将来はもう少し環境の良い場所で酪農をしたいと思いますね」

母のきぬさんは「息子はまだ仕事を始めたばかりですけど、一人増えただけでも楽になりました。これから酪農もどうなるかわかりませんが、父親が築いたものをできれば息子に預けていきたいと考えています」と息子を気づかいながら話します。

何でもいいなりになっては前に進んでいけないをモットーにしている建さんは、ある程度資金のメドが立ったら、他の場所に移り、規模拡大をして良い牛を育てることが夢だと言います。

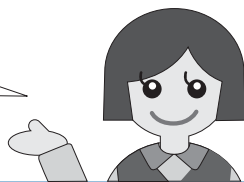
「できる範囲で今はやるだけです。上を見て、他を見ながら、夢に向かって働きます」と笑顔で語ってくれました。

来月号も八郷町の農業後継者の紹介をしていきますのでご期待ください。

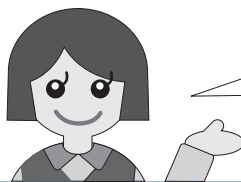


「子どもの牛はかわいいですよ。将来は自分の手で良い牛を育てたいですね」と建さん。

本の貸し出しは1人
当たり1回5冊まで
です。



貸し出し期間は2週
間です。土・日もご
利用できます。



新刊図書のご案内

○一般図書

めぐみお母さんがきっと助けてあげる
横田早紀江
家事をサッサと手放してしまう本
百瀬いづみ
手作り石けん大好き むくのあけみ
盗んで開いて 赤川次郎
いのち生ききる 日野原重明・瀬戸内寂聴
学力は家庭で伸びる 陰山 英男
本当の病気になる前に読む病気の本
今村栄三郎
オキーフの恋人オズワルドの追憶（上・下）
辻 仁成
上高地の切り裂きジャック 島田 荘司
カシミール3D入門 杉本 智彦

○児童図書

こぶた保育園 中川季枝子
バムとケロのさむいあさ 島田 ゆか
バムとケロのそらのたび 〃
うちにかえったガラゴ 〃
バイカル湖への道 関野 吉晴
笑犬楼の知恵 筒井 康隆
ゴールデンハート ウルフ・スタルク
a i r（エア） 名木田恵子
高橋由伸 鳥飼 新市
とんび島が火をふいた 小山 勇

※図書室の未返却本が300冊以上あります。お心あたりのある方は返却していただけますようお願いいたします。

問い合わせ先 中央公民館 TEL43-6262

「安心」は国民年金加入から

国民年金などの公的年金は、
誰にとってもやがて訪れる老後
の生活保障の不確定要因を解消
する唯一の方法です。

現役時代から老後までの長期
間には、予測不可能なことがい
ろいろあります。

平成十四年の老齢基礎年金の
受給開始年齢である六十五歳時
の平均余命は、男性が一七・九
六年、女性が二二・九六年で
年々伸びています。長寿は喜ば
しいことですが、老後に自分が
どれくらい生きるか分かりませ
ん。

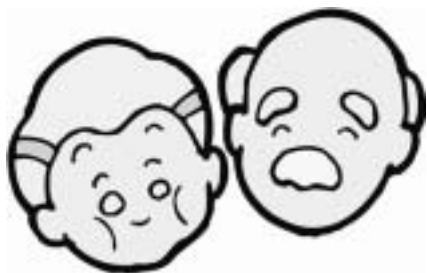
世論調査では、老後の生活保
障を「自助努力」でと考えてい
る人は二割程度しかおらず、
「公的年金を中心」にと考えて
いる人が七割に上っています。

また、国民生活基礎調査によ
れば、平成十三年の高齢者世帯
の年間所得は三〇四万六千円
で、そのうち「公的年金・恩
給」が二二万六千円、「仕送
り等」が一〇万五千円となつて
おり、「公的年金・恩給」が所
得の約七割を占めており、高齢
者の生活を担う公的年金の役割

はますます高まっています。

長い老後生活の保障を、自分
の子どもに頼るだけでは万全と
言えません。貯蓄などで備える
ことも大切ですが、将来の社会
経済がどうなっているのか、ど
れくらいの備えが必要かは、誰
も分かりません。

このような老後を、社会全体
で支える仕組みが国民年金など
の公的年金制度です。また、老
後だけではなく、病気やけがで
障害が残ったり、亡くなられた
ときにも年金が支給されます。
すべては、国民年金に加入す
ることから始まります。





明るく元気な朝日の子

朝日小学校

朝日小学校は、児童数三十一名

三学級の八郷町では一番小さな学校です。校舎は県内でも珍しい昔のままの木造校舎で、ピカピカに磨かれた廊下やアーチ型の天井など木の温もりの中でみんな仲良く、明るく元気に生活しています。

「意欲的に取り組む子・思いやりのある子・心身ともにたくましい子」の育成をめざし様々な教育活動を行っています。今回は、そんな児童たちの楽しい活動の一部を紹介いたします。

① みんな友だち交流学習

少人数の学校では、多くの友だちと仲良しになる機会がありません。そこで小さな学校同士お隣りの上佐谷小学校と年二回、交流学習会を実施しています。まず、五月に上佐谷小の児童全員が本校を訪問してくれました。

対面式や学校紹介、ゲームやダンスをしたり、学年ごとに教室でお手紙交換会や自己紹介、学習発表会をしました。回を重ねるごとに徐々に打ち解け、いまでは手紙やメールで交流している子もいます。

児童たちは、自分の学校以外に

友だちができることがとても嬉しく、毎回の交流学習会を楽しみにしています。三学期には、大きな学校との交流会も実施して、友だちとの輪をもっと広げます。

② 地域をあげての収穫祭

「ベッタン、ベッタン」餅をつく音が澄み切った青空に広がります。毎年十一月に三世代ふれあい学習として収穫祭を行っています。この行事は、児童が楽しみにしている行事の一つです。

早朝より保護者の方々が餅米を蒸すところから始まります。その間、児童たちは、招待した地域のお年寄りの方とお手玉やおはじき、めんこなど昔の遊びを一緒にして、和やかな時間を過ごします。そして昔取った杵柄、お年寄りの方に教えてもらいながら、お父さんたちと餅つきをします。その餅で母さんたちが色々な料理を作ります。みんなの愛情がたくさん入ったお餅の味は格別で、その美味しさに笑顔がこぼれます。今年はお年寄りの方と栽培したサツマイモも焼き芋にする予定です。楽しみが一つ増えました。まさに学校・家庭・地域が一体となった楽しい

時間です。

③ 全員が一輪車をマスター

意外と難しい一輪車ですが、本校は、全員が乗りこなせます。

全児童による一輪車への取り組みは、平成四年度にスタートしました。その目的は、単に調整力などの運動能力を高めるばかりでなく、練習の過程において、根気強さや集中力を養ったり、友だちと協力したり親切にしたりして、思いやりの心を育てることにつながると考えられるからです。



全児童による一輪車演技（運動会より）

学期に一度の検定があり、各自自分の目標を達成するため、休み時間などに練習に励んでいます。友だち同士、助け合ったり、上級生が下級生にいろいろな技を教えたりして、学年を越えたふれあいがあり、豊かな心が育っています。（文責 朝日小学校長 酒寄晴夫）

元気で生活する

健康寿命を

延ばす

習慣

肥満って、
こんな
病気

肥満とは、体脂肪が多すぎる状態のこと。高血圧、糖尿病、高脂血症、痛風、乳がんや大腸がんなど、多くの生活習慣病の誘因となります。

しかし、このような生活習慣病はすべての肥満で起こるのではなく、腸の周辺の内臓脂肪の蓄積が原因となっていることがわかってきました。内臓脂肪の目安はウエスト周囲で女性90cm、男性が85cmが要注意ラインです。500gや1cmの体重増減に大騒ぎする必要はありませんが、自分のウエスト周囲を把握し、適正な状態を保つよう努めましょう。



ウォーキングなどの運動が肥満予防、とくに内臓脂肪を減らすのに効果があることがわかっています。運動のための時間がとれない人にすすめたいのが、階段の昇り降りです。弱りがちの足腰を鍛えるにも有効です。

同じ素材でも調理法によってこんなに減塩

これだけ消費！

12階まで階段を昇ればバナナ1本分の約100kcalを消費。一度には無理でも、こまめに昇り降りしよう。

こんなときに！

マンション、会社のビル、デパート、神社や駅、歩道橋など、階段を見つけたら気軽に昇り降り。

こんなやり方で！

上りは親指のつけ根から段に接し、かかとまでしっかりつけて。下るときもつま先から着地。はじめはゆっくり、慣れてきたらスピードアップするとより効果的。

注意 関節への負荷が大きい運動なので、足や膝が悪い人やかなり太っている人は、無理しないこと！足腰には下りがきついため、そういう方は下りはエスカレーターを使う、平地歩きだけにするなど、体力に応じて。

肥満の危険因子はコレ！

- 家族に太っている人が多い。
- 揚げ物や炒めもの、肉など、脂っこい料理が好き。
- 食べるのが速い。
- 間食をする習慣がある。
- 朝食はぬくことが多い。
- 夜にまとめ食いする習慣がある。
- 気軽に立って働くタイプではない。
- 運動は苦手。あるいは運動するチャンスが少ない。

肥満を防ぐ
生活習慣

わたしの手料理

トマトと卵のハーブ炒め



食生活改善推進員（ヘルスマイト）

田 中 文 枝（小屋）

【材料】（4人分）

○卵 4個 ○塩 小さじ1/3 ○カスピ海ヨーグルト（市販のヨーグルトも可）50g
○トマト 2個 ○生バジルの葉 6枚 ○にんにくみじん切り 小さじ1 ○バター 10g
○あらびき黒コショウ 少々 ○レタス 適量

【作り方】

①卵と塩、ヨーグルトを混ぜ合わせる。②トマトは横半分に切ってから4つ割りにし、バジルは荒くきざむ。③フライパンにバターとにんにくを入れて、トマトとバジルを加えてさっと炒め合わせ、①の卵液を流し入れる。大きく混ぜながら半熟状に炒め上げます。あらびき黒コショウを振り、皿に盛りレタスを添えて出来上がり。



わが家のアイドル

柿岡

平 真宙ちゃん
まひろ

平成14年3月10日生まれ

父 智昭さん 母 里香さん

♥家族からの一言

人見知りしない、妹思いの優しい男の子です。おじいちゃん子で、仕事から帰ってくると喜んでお出迎えます。また電車が大好きで、一緒に乗ろうとせがまれます。誰にも優しくできる子に育ってほしいです。

八郷の歴史 (32)

明治の町村合併

明治維新を迎えた時、現在の八郷町域は四九の村々にわかれていました。一般に町域は山根五三ヶ村といわれますが、近世後期における組合村「山根五十三ヶ村」（常州新治郡柿岡村外五十二ヶ村組合）の範囲は、（東）成井村を除く現八郷町全域と染谷村・村上村（いずれも現石岡市）です。その後、各村々は明治新政府による試行錯誤的な行政区画の変化のもとに分合を繰返し、明治二十年代初頭に八郷村に統合されることとなります。

試行錯誤の後、明治二十一年（一八八八）四月、「市制」「町村制」、翌二十三年五月に「府県制」「郡制」が公布され、大日本帝国憲法（明治憲法）体制

下における新しい地方制度が確立されました。そして明治二十二年四月一日の市制・町村制施行に先立って大規模な町村合併が断行されたのです。

まず明治二十一年六月、次のような文言で始まる内務大臣訓令が出されます。

「町村制ヲ施行スルニ付イテハ町村ハ各独立シテ従前ノ区域ヲ存スルヲ原則トナスト雖モ其ノ独立自治ノ目的ヲ達スルニハ各町村ニ於テ相当ノ資力ヲ有スルコト又肝要ナリ故ニ町村ノ区域狭小若クハ戸口僅少ニシテ独立自治ニ堪ユルノ資力ナキモノハ之ヲ合併シテ有力ノ町村タラシメサルヘカラス」。同時に具体的な町村合併の標準が示されて「各町村大凡ソ三

百戸以上ヲ常例トスル」とされました。従ってほとんどの町村では二、三ヶ村あるいは数ヶ村にもおよぶ合併が必要となったのです。

この町村合併によって、現八郷町域四九ヶ村は一町七ヶ村に統合されます。その理由は、旧柿岡村を除いていずれも戸数少ないため独立の資力がなく、自治の目的を達することができないというものでした。また合併の範囲は、明治十七年に施行された改正連合村制において行政区画を同一にした村々が合併して新町村となった例が大部分です。

一方、現在の平成の市町村合併においても注目されている新町村の名称については、町域一町七ヶ村さままで、当時の新町村名のつけ方諸類型をほとんど網羅しています。まず中心部の旧村名を継

承したもの「柿岡町」、村域を流れる川の名をとったもの「忍瀬村、園部村、小桜村」、村域に隣接する著名な山の名をとったもの「葦穂村」、近世以前の郷名に由来するもの「小幡村、林村」、旧村名を折衷したもの「瓦合村」（六ヶ村の合併ですが比較的大きな村の瓦谷・宇治会の名称を折衷 などです）。

このように、明治二十二年の町村制の実施に先立つ町村合併により、八郷町域には新しい一町七ヶ村が成立しました。そして昭和三十年一月一日、この一町七ヶ村が「合体」して現在の八郷町が誕生しますが、この六〇余年の間、合併・境界変更・名称変更・町制施行などの行政区画や制度にかかわる変更が行われることはありませんでした。

町史編さん専門委員 近・現代 櫻井 明



P.N ツバサ



月岡 萩原 志づ



P.N スマイル



P.N jam



P.N テレビ・ジョン

みんなの ひろば

「わたしも一言」

朝

夕放送される防災無線のお知らせですが、一回だけでは、聞き逃す場合が度々あり、急いで来てもすでに放送が終わってしまい困っています。時間の関係もあるのですが、二回繰り返し放送していただけたらありがたいと思います。近所の人達四、五人からそんな話が出ています。

匿名

水

放送が第一ですので、お知らせについては、極力広報やチラシなどでお知らせする方向で検討中です。広報係道施設や給水管などの清掃をする際、家庭にもお知らせがほしいと思います。一度夕食の仕度をして、いる時に茶色い濁った水が出てきて驚いたことがあります。

宇治会 安達正子

水

工事による水道管の切りまわし工事など事前に計画している工事による断水については、防災無線により断水時間と断水地区のお知らせをしていますが、突発的な事故や深夜の自然破損の場合、早急な修理が必要のため周知ができない場合や、周知が遅れる場合

がありますので、ご了承願います。また、水道の水が赤茶色に濁るのは、急激な使用水量の変化（消火栓の使用や漏水等の工事）により、水道管に付着した鉄分等が一時的に流れるためです。白く濁った水は、水道管工事等により、水道管に空気が入り込み、水と空気が混じって小さな泡が発生するからです。いずれの場合においても、しばらく水を出しておくと濁りはなくなります。万が一、濁りがなくならないときや、臭いに異変があるときは、すぐに水道課へご連絡ください。

★広報係ではやさしく文芸への投稿をお待ちしています。

水道課

習字コーナー

評 玄潮会理事 森 浩 亭

林小 六年 飯塚 滉平



率直な書きぶりは見事です。情感のある作品です。

林小 三年 上田 省平



豊かな心で一筆、一筆書けた明るい作品です。

全問正解者のなかから
抽選ですてきな賞品が当
たるよ

広報クイズ 188

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて送ってください。

①10月26日に行われた行事は何でしょう？

A-町民武道大会

B-八郷産業文化祭

C-八郷ふれあいまつり

②10月11日に行われたウォーキング大会のゴールはどこでしょう？

A-畜産センター B-フラワー

パーク C-風土記の丘

③今月号の八郷の農業後継者の仕事は？

A-養鶏 B-養豚 C-酪農

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ188と書き、
答えの記号（例①A）、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆締切日 平成15年12月15日

（当日消印有効）

☆応募先 〒315-0195

八郷町柿岡5680-1

八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙1月号

【広報クイズ186の当選者の発表】

正解は①-C、②-B、③-Aでし
た。応募総数41通、正解39通の中か
ら次の10人が正解しました。

入江悠（大増）枝千尋（柿岡）岡本
和子（小幡）川上奈美（小見）桜井
達也（柿岡）鈴木三枝（瓦谷）鈴木
美穂（太田）関きみ子（柿岡）長谷
川和夫（大増）谷仲里美（太田）

【敬称略】



P.N いおり



P.N chiyuki



P.N さくらメント

●やさと文芸

短歌

大塚 誠選

悠久の時を巡りて輝きし火星は地球に何を伝ふる

種子島の旅行記念に貫いきし石路の花庭隅に咲く

群れ芒そよ風に揺れ陽を弾く深まりし秋わびしく思ふ

稲架掛けは今年限りにすると云ふ

無住寺を訪ふや藪蚊の啼き寄り来

六地蔵並びコスモス赤白黄

好きなお方に焦れて灯す暗い川原の恋螢

畳替して新たな網戸佛間涼しい迎え盆

母子の家庭に程よい重石利いて素直な子が育つ

俳句

綿引鼓峰選

宇治会 河野純三

吉生 土佐汀風

瓦谷 山崎景子

鈴木弦月選

下林 額賀力江

下林 谷島清風

下林 白井富喜江

山崎 荒井幸子

月岡 萩原照子

弓弦 塚田キヨ

昭和五十五年当時の八郷町産業
文化祭の踊りのパレード。柿岡商
店街を練り歩きました。同文化祭
は昭和四十六年から平成元年まで
行われ、現在は八郷ふれあいまつ
りとして受け継がれています。



やさ
と

「まち」の話「題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線一三四三)

瓦会の文化祭で筑波大応援団が発表

十一月二日に行われた瓦会地区文化祭で、筑波大学生の応援団二十二人による発表会が、瓦会小学校体育館で行われました。会場には子どもからお年寄りまでが集まり、迫力ある演技に拍手喝さいが飛びかいました。

筑波大の応援団名は筑波大応援団桐葉(川又友人団長)で、団員数は約三千人。活動は体育会各部の応援をはじめ、各種行事や式典への参加もしています。団員の近藤さんは「母校を応援することをモ

ットーに活動しています。学内に限らず学外でのイベントにも進んで参加しています。筑波大を広く知っていただくことも必要ですから」と笑顔で話してくれました。

同文化祭は瓦会地区公民館(谷嶋昇館長)主催によるもので、昨年までは歩く会を企画していましたが、今年は趣向を変えたものにしてという意見が多数あったことから、筑波大にお願いし、お招きしたものです。



商店街を彩り賑わいのある街並みへ

十月十二日から三十一日まで、八郷町商工会主催によるギャラリーストリート絵画展が同会館内で開催され、町内九小中学校から子どもたちが夏休みに描いた絵画合わせて二百十点が展示されました。展示終了後はギャラリーストリート(柿岡商店街)に飾られる予定です。

八郷町商工会では平成十二年四月に商業活性化を図るため、協議会を発足し、現状分析をしたり、先進地へ出向いたりするなどして、賑わいのある商店街を目ざし検討してきました。そのような中で、

柿岡商店街の店頭に小中学生の絵や習字を飾ることを決め、商店街をギャラリーストリートとし、町内各小・中学校から作品の提供を募るなどして、昨年の一月から取り組みがなされています。

また、昨年から子どもたちの絵を商工会駐車場の塀に飾り、青空ギャラリーストリートも行われており、さらに賑やかさを増しました。

ギャラリー運営に携わるみなさんは多くの人たちが訪れる街並みになることを願いながら、現在活動中です。



消防ポンプ自動車を伝達

このほど消防ポンプ自動車が二つの分団に配置され、十月十三日に八郷消防署で伝達式が行われました。配置されたのは第一分団第五部と第三分団第三部です。さらなる町の消防力の強化が期待されます。



第54回県消防ポンプ操法競技大会新治地区大会

十月十八日・茨城県立消防学校
ポンプ車操法の部▽第一位 石岡市消防団▽第二位 土浦市消防団▽第三位 八郷町消防団▽第四位 千代田町消防団▽第五位 霞ヶ浦町消防団
小型ポンプ操法の部▽第一位 新治村消防団▽第二位 八郷町消防団▽第三位 霞ヶ浦町消防団▽第四位 千代田町消防団▽第五位 玉里村消防団



「自治宝くじ」助成で遊具施設を設置

大塚コミュニティセンターにブランコやすべり台、コートベンチなどの遊具が設置されました。これは、財団法人自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業で、二百五十万円の助成を受けて設置したものです。

この助成事業は、コミュニティの健全な発展を目的として、全国自治宝くじの売上金の一部が還元されています。今後は、地域のコミュニティ活動の一つとして広く利用されることでしょう。

発明工夫展で林小の濱野さんが特賞

第四十七回茨城県発明工夫展審査会で、このほど林小の濱野拓実さん（二年）が特賞を受賞されました。

受賞された濱野さんは、からまない洗濯バサミを発明。ハンガー付き洗濯バサミに結束バンドを取り付け、折りたたんで収納する時に洗濯バサミどうしがからまないように工夫されています。使用するときには洗濯バサミどうしがからまず、

楽に開くことができるアイデア作品です。

共同発明者はお母さんの濱野紀子さん。

「洗濯バサミを使うとき、いつもからまりが気になっていました。どうすれば良いか息子と考えていたら思いついたんです」と話します。受賞した濱野くんは、「とても嬉しいです。これからお母さんのお手伝いをたくさんしたい」と受賞を喜んでいました。



秋空のもと八郷の景色を楽しむ

十一月四日、湯ったり会（桜井正男会長）主催によるつくば山湯ったりあるこウオーキングが百五人の参加で行われました。これは、八郷町の観光を町内外に広くPRしようと、町内の有志によって開催されたもので、今年で四回目を迎えます。

一行はゆりの郷から吉生を通り、峰寺

山で小休止、ハイキングコースから湯袋峠に出て筑波園で昼食、その後ゆりの郷まで十キロの道のりを歩きました。ゴールのゆりの郷では温泉に入り、一日の疲れをいやしました。

水戸市の北山由貴子さんは「二回目の参加です。私にとってこの町がぐんと近くなりました」と話していました。

第九回県議会議員杯TBG大会

10月12日・八郷町総合運動公園

男子の部▽優勝 久保田芳男（山崎）▽準優勝 高橋邦雄（山崎）
▽三位 鈴木昌平（大増）▽四位 相沢栄（上曽）▽五位 郡司章（大増） 女子の部▽優勝 潮田喜久恵（大増）▽準優勝 石橋利子（大塚）▽三位 森田慈子（大増）

【敬称略】



先日、大子にある日本三大瀑布の一つの袋田の滝に行ってきました。吸い込まれそうになりながら滝を眺めていましたら、「この上はどうなっているのかな」と疑問になり、自然探求路の急な階段を息をきらしながら登りました。滝の上は想像と違い、川のような滝のような清らかな風景でした。私はもっと流れの速い川だと思っていたのですが、階段の途中で何度も引き返そうとしましたが、やはり諦めずに登ってよかったと思いました。どんなことでも諦めずに、面倒くさがらずにやってみると、感動する出会いがあったりするんですよ。

（K）



花と緑の楽園
茨城県

フラワーパーク

●問い合わせ先

茨城県フラワーパークTEL42-4111

シクラメンまつり

開催期間 11月29日(土)～12月7日(日)

開園時間 午前9時～午後5時 (3月～11月)
午前9時～午後4時 (12月～2月)
(券売は閉園30分前まで)



◇シクラメンまつり期間中のイベント

11月29日(土) ～12月7日(日)	シクラメン展	展示販売温室 ミニ鉢から尺鉢まで県内で生産されたさまざまなシクラメンを展示します。
	シクラメン特別販売	花の売店 観賞用や贈答用として人気の高いシクラメンを多数取り揃え格安で特売します。
	キャンドルとリース展	来園者センター2階 ドイツの伝統的なものから現代の色々なリース！そしてすてきなキャンドルを展示します。
	繭クラフト作品展	来園者センターホール 繭を素材にしたブーケやコサージュ、装飾花、盆栽など繭クラフト作品コンテストに出品された作品を展示します。
11月29日(土) ・30日(日)	シクラメン人気コンテスト	展示販売温室 県内生産者から出品された中からお客様に投票していただきます。
12月6日(土) 11時～ 13時30分～	体験教室(キャンドル作り) ※受講無料	来園者センター2階 自分のオリジナルキャンドルを作って、飾って見ませんか。
12月7日(日) 13時～	園芸教室(シクラメンの楽しみ方) ※受講無料	展示販売温室前広場 シクラメンの上手な管理の仕方についての講話と実技指導を行います。
12月7日(日) 13時30分～	シクラメンオークション	展示販売温室前広場 シクラメンの展示品をお客様参加によるオークションにより即売いたします。

シクラメンオークション開催日 15年12月7日 町民無料招待

●当日この広報紙を持参された方は、フラワーパークに無料で入園できます。

※入園の際広報紙を切りはなさず、受付に見せてください。
広報紙1部で3名の方が入園できます。

平成15年12月7日当日限り有効

フラワーパーク
入園確認印



1

フラワーパーク
入園確認印



2

フラワーパーク
入園確認印



3